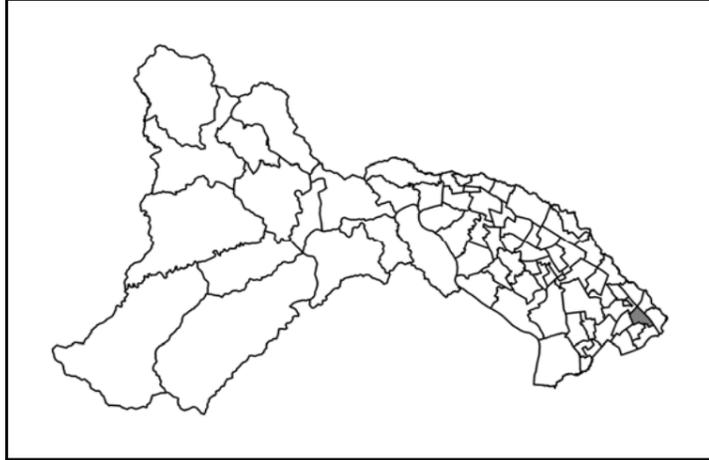


○地区を構成する町丁

【南区】上鶴間1丁目・2丁目・6丁目、相模大野7丁目～9丁目

○位置図



○地区自治会連合会名(自治会名)

大野南(自治会法人中和田, 自治会法人谷口, きずき, 南新町, 相模大野ハイライズ, パークスクエア相模大野)

○地区概況

地区の中央付近を深堀川が北から南に向かって流れており、河川沿いは地盤が低くなっている。北部では深堀川は地下水路となっているが、地表には浅い谷が見られる。東端に沿って国道16号が通っている。北端および西端はそれぞれ小田急小田原線、小田急江ノ島線に沿い、北端付近には相模大野駅がある。大部分は住宅地である。相模大野駅周辺はRC造の建物が多い。

○建物数・人口

建物		区分		建物 (棟数)
建物	木造(昭和55年以前)	489	棟	
	木造(昭和56年以降)	913	棟	
	非木造(昭和55年以前)	101	棟	
	非木造(昭和56年以降)	506	棟	
合計		2,009	棟	

人口		区分		人口 (人)
人口	0～4歳	724	人	
	5～64歳	10,387	人	
	65歳以上	1,881	人	
	合計	12,992	人	

○所見

- ・相模大野駅は利用客の多いターミナル駅で、通勤時等に不特定多数の人が多い。
- ・地区を縦断する浅い谷および深堀川の周辺は地盤が低く、坂道や階段が多い。
- ・富士山の大規模噴火時には2～30cmの降灰が予測されており、その場合、道路・鉄道の通行不能をはじめ、停電や取水停止など重大な被害を受ける。

○防災関連施設

市役所、まちづくりセンター、出張所等の主な公共施設	
警察署	
消防署	上鶴間分署
消防団詰所	
病院等	相模大野病院
主な災害時要援護者施設	幸園, 第二幸園
幼稚園、保育園	南大野幼稚園, くぬぎ台保育園分園, さいわい保育園
学校、大学	新町中学校, 南大野小学校
避難所 ※洪水時避難所兼用	新町中学校, 南大野小学校
洪水時避難所	
広域避難場所	
防災備蓄倉庫 ※広域避難場所対応	新町中学校, 南大野小学校
臨時ヘリポート	

○地震被害予測結果

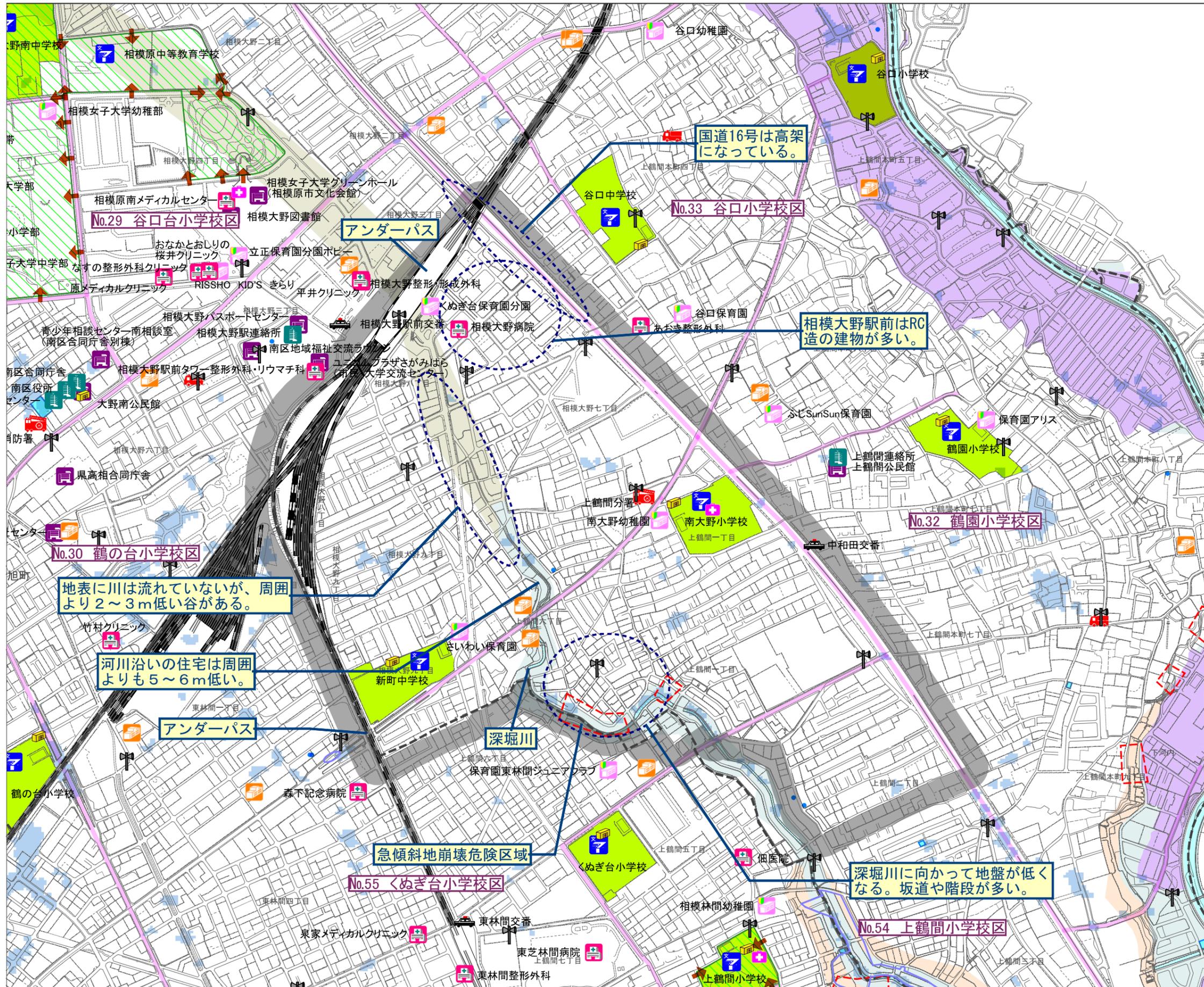
	東部直下地震		西部直下地震		大正関東タイプ地震	
	被害量	比率	被害量	比率	被害量	比率
建物全壊	104 棟	5.2 %	3 棟	0.2 %	22 棟	1.1 %
建物焼失	17 棟	0.8 %	1 棟	0.0 %	0 棟	0.0 %
死者	6 人	0.0 %	0 人	0.0 %	1 人	0.0 %
閉込者	54 人	0.4 %	3 人	0.0 %	11 人	0.1 %
重傷者	8 人	0.1 %	0 人	0.0 %	2 人	0.0 %
軽傷者	49 人	0.4 %	8 人	0.1 %	22 人	0.2 %
避難所避難者(当日)	419 人	3.2 %	37 人	0.3 %	109 人	0.8 %
避難所避難者(1週間後)	1,465 人	11.3 %	402 人	3.1 %	807 人	6.2 %

○災害危険度評価

危険度評価項目	→危険度が高い
水害	■■■■
土砂災害	■■■■
地震による地盤災害	■■■■
地震による建物被害、火災	■■■■

○近年の主な災害履歴

平成 3年 9月19日 床下浸水1戸
平成 9年 8月25日 床上浸水1戸



地形分類

	山地・丘陵地
	低地
	台地
	台地上の浅い谷
	段丘崖
	山麓堆積地形・扇状地
	人工地形

災害履歴

	浸水があったところ
	土砂災害があったところ

災害危険箇所等

	重要水防区域
	浸水想定区域(河川氾濫)
	浸水想定区域(内水)
	浸水被害警戒地域
	土石流危険渓流
	土石流危険区域
	急傾斜地崩壊危険箇所
	地すべり危険箇所

書き込み欄

みなさんが知っている防災の情報を記入しましょう(例: 浸水しやすいところ、防火水槽の位置など)



1:7500

